

## 1 治安情勢及び一般犯罪の傾向

(1) 日本人に対する一般犯罪の事例は、大使館ホームページの安全対策（邦人被害事例）に、件数及び事例を掲載している。

(URL : [https://www.fr.emb-japan.go.jp/itpr\\_ja/anzenjoho.html](https://www.fr.emb-japan.go.jp/itpr_ja/anzenjoho.html) )

(2) 大使館に報告のあった日本人の犯罪被害件数は137件あり、その内スリが91件、置引きが24件で、全体の84%を占めた。

## 2 殺人・強盗等凶悪犯罪の事例

(1) 強盗発生件数：日本人の被害件数は6件報告されている。

(2) 殺人発生件数：日本人の被害事例は報告されていない。

(3) 強姦発生件数：日本人の被害件数は報告されていない。

## 3 テロ・爆弾事件発生状況

10月3日、パリ警視庁内でナイフを所持した男が攻撃を行い、警察官複数名が死傷する事件、10月28日、バイヨンヌ市においてモスク敷地内で男が銃撃を行い、2人が負傷する事件が発生している。

## 4 誘拐・脅迫事件発生状況

邦人被害の事件は認知されていない。

## 5 対日感情

対日感情は基本的に良好である。

## 6 日本企業の安全に関する諸問題

特になし。

## 7 日本人安全対策のためにとった具体的措置

以下の情報について緊急一斉通報メール（INSIDE）等で発信した他、大使館ホームページに掲載した。

- パリ警視庁内におけるナイフによる攻撃
- バイヨンヌ市における銃撃事件
- パリ市内における犯罪件数の増加
- 「黄色いベスト運動」一周年におけるデモ情報
- クリスマス・マーケット開催に伴う注意喚起
- 大規模ストライキ及びデモに関する注意喚起
- 年金制度改革に反対するデモ情報（2件）